



入院のご案内



島根大学医学部附属病院

目 次

01	当院の理念と基本方針・患者さんの権利	1
02	患者さんへのお願い	
03	入院中の患者さんの他医療機関受診について	3
04	携帯電話のご使用について	
05	医療事故防止の取り組み	4
06	入院・退院手続について	5
07	入院に必要なもの	6
08	入院生活の1日の流れ	
09	非常時には	7
10	院内での転倒防止のために	
11	院内での盗難防止のために	8
12	面会について	
13	付添いについて	
14	郵便物について	9
15	外出・外泊について	
16	電気製品の使用について	
17	入院患者さん用コインロッカーについて	10
18	入院中の食事について	11
19	食事の選択メニューについて	
20	栄養指導について	
21	お薬について	12
22	入院費用について	13
23	入院費の計算について	14
24	限度額適用認定書について	15
25	公費や医療全般に関する相談	16
26	宿泊施設のご案内	17
27	休日・祝日・時間外の病棟エレベーターまでの経路	
28	病院案内略図	18
29	諸施設のご案内	19
30	所在地略図・アクセス	20

01 当院の理念と基本方針・患者さんの権利

理念

地域医療と先進医療が調和する大学病院

基本方針

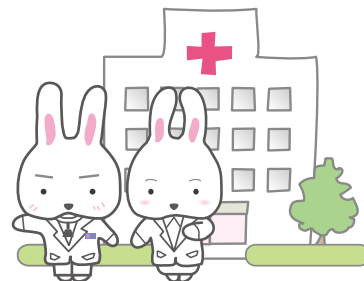
患者さんの視点に立った医療の提供

安全・安心で満足度の高い医療の実践

人間性豊かで優れた医療人の育成と派遣

地域とのネットワークを重視した医療の展開

地域社会に還元できる臨床研究の推進

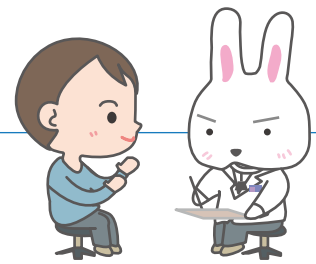


患者さんの権利

私たち島根大学医学部附属病院職員は、患者さんや、患者さんのご家族のご意向を尊重し、よりよい医療ができるように努めます。

あなたには、以下の権利があります。

1. 最善の医療を受けることができます。
2. いかなる状態にあっても人格が尊重され、尊厳をもって診療を受ける権利があります。
3. ご自分の病気の内容や今後の見通しについて知ることができます。
4. あなたに携る医療スタッフ（研修医や学生を含む）の氏名とその診療内容について知ることができます。
5. 診療内容について説明を受け、それについて同意、あるいは拒否することができます。
6. あなたが受けたい診療内容を病院や医師に伝えることができます。
7. あなたが受ける診療の意思決定に参加してもらいたい人を自由に決めることができます。
8. 何らかの理由でご自分の意思を表示できない場合には、ご家族の方や代理人を指定して判断を依頼することができます。なお、依頼した人の判断を拒否することもできます。
9. ご自分の病気の診断や治療について、他の病院から意見を求めることができます。（セカンダロピニオン）
10. 所定の手続きをとることにより、ご自分のカルテ内容を閲覧することができます。
11. 私たちは、あなたに関する情報をあなたの承諾なく第三者に知らせることはありません。
12. 希望されるならば、臨床研究に参加することができます。また、臨床研究に参加することを求められても、それを拒否することができます。
13. 診療内容や入院中における生活において問題や不満がある場合には、医療スタッフにそのことを伝えることができます。あなたが直接伝えることができない場合には、あなたのご家族や代理人により伝えることができます。たとえ、あなたがこのような不満を表示された場合でも、あなたの診療に関して何ら不利益をこうむることはありません。



患者さんの責務

あなたに最善の医療を提供するために、あなたの協力が必要です。

1. 現在の病気に関して、あなたが知っていることを正直に私たちに教えてください。
2. 私たちスタッフがあなたに言っていることが理解できない場合には、お申し出ください。
また、診療内容で私たちから言われたことを行うことが不可能と思われた場合にもそのよう
にお申し出ください。
3. 診療を受けている他の患者さんの権利を尊重し、迷惑となるような行為をしないでください。
4. 入院中の規則を守ってください。
5. 本院は基幹教育病院であるため、臨床教育にご協力ください。

こどもの患者さんの権利

私たち島根大学医学部附属病院職員は、あなたやあなたのご家族の気持ちを大切にし、よりよい
医療ができるように努めます。あなたは、これらのことをすることができます。

1. あなたは、人として大切にされ、一番自分に合った医療を受けることができます。
2. あなたとご家族は、わかりやすい言葉で説明を受け、自分の病気や検査、病気を治す方法につ
いて知ることができます。
3. あなたは、自分が受ける検査や病気を治す方法について説明を受けたうえで、自分の考えや
気持ちを病院の人やご家族に伝え、自分で決めることができます。
4. あなたを診察しているお医者さんとは別の病院のお医者さんの考えを聞くことができます。
5. あなたは、検査や病気を治す方法について不安なことがあるときは、いつでもご家族や病院の
人たちに聞いたり話したりすることができます。あなたは、入院していても、勉強したり、遊ん
だりすることができます。
6. あなたとご家族が愛情深く過ごせるよう、病院に助けってもらうことができます。
7. あなたの病気やけがを治している間に病院が知ったことの秘密は守られます。

こどもの患者さんの責務

あなたに最善の医療を提供するために、あなたの協力が必要です。

1. あなたのこころやからだの状態を病院に伝えてください。
2. あなたとみんながもっとすこしやすくなるために、病院の約束を守ってください。

02 患者さんへのお願い

当院では、優れた医療人育成のため、医学生、看護学生の教育実践及び、その他の研修生、研修医の研修を行なっております。実習・研修に際しては教員が責任を持って指導しておりますので、患者の皆様にはご理解とご協力をお願いいたします。

● 出雲キャンパス敷地内は全面禁煙となっております。



● 入院中は駐車場は利用できません。

構内駐車場は外来患者さん専用ですので、入院中のご使用はご遠慮ください。



● 院内での飲酒(ノンアルコール含む)は禁止です。



当院は急性期疾患を治療する特定機能病院です。
そのため、急性期の治療後に病状が安定した方には、紹介元または近くの医院や病院をご紹介しますので、ご了承ください。ご協力をお願いします。

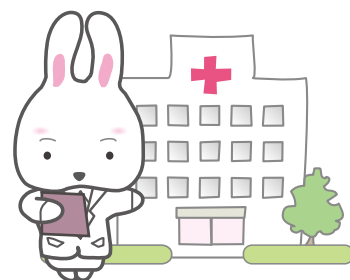


03 入院中の患者さんの他医療機関受診について

入院中に他の病院を保険受診することは原則としてできません。医師からの指示や医師の許可を得て、他病院を受診する場合には、他病院で受診受付の際その旨をお伝えください。

入院中に医師からの指示や許可なしに、他病院を本人自身が受診したり、ご家族がかわりに行って薬の処方を受けるなどは保険診療として認められておりません。

このような場合には、診療に係る費用に保険は使えず、全額自費となってしまいます。あとで、診療料金をいただくことにもなりますのでご注意ください。



04 携帯電話等のご使用について

周囲 1 メートル程度、他の患者さんや医療機器から離れて、院内のルールや利用マナーを守ってご使用ください。

【使用可能エリア】

個室の病室、各階の食堂・談話室、A・B 病棟のエレベーターホール、
C 病棟のラウンジスペース（公衆電話付近）

※多床室での使用について

使用は可能ですが、通話は禁止となります。

その他、音の出る使用の際は必ずイヤホンをご使用ください。



使用上の注意

1. 使用禁止（電源 OFF）エリアでは、機器の電源をお切りください。
2. 周囲 1 m 程度、他の患者さんや医療機器から離れてください。
3. 院内ではマナー（サイレント）モードに設定してください。
4. 歩きながらのご使用、大声での通話は厳にお控えください。
5. 院内での写真や動画の撮影、録音は他の患者さんの迷惑となりますのでご遠慮ください。
6. 診療・面談の状況を許可なく撮影、録音を行うことは禁止します。
7. 消灯時間後の使用はご遠慮ください。
8. 上記のほか、診療等の都合で使用を制限する場合があります。病院スタッフの指示に従ってください。



なお、ICU、HCU、E-ICU では、上記にかかわらず患者さんの携帯電話等の持ち込みは原則禁止します。ご家族についても面会時は使用禁止としますが、緊急時やその他やむを得ない事情がある場合はスタッフにご相談ください。



05 患者間違い防止の取り組み

患者さんの確認のためリストバンドの装着と氏名（フルネーム）・生年月日を
言っていただくことをお願いしています。

ご不自由な点もあるかもしれませんがご協力をお願いいたします。

氏名
生年月日



06 入院・退院手続きについて



入院手続

基本時間：午後2時開始となっております。

平日時間内

入院決定

入院診療科から入院日時を電話などで連絡いたします。

入院
当日

病院1階入退院センター

入院手続を行います。
【入院手続に必要なもの】を提出してください。
検査等がある場合は済ませてから病棟スタッフステーションへお越しください。

病棟スタッフステーション

入院手続後、入院ファイルを提出し説明を受けてください。



退院手続

基本時間：午前10時となっております。

平日時間内

退院日決定

医師又は看護師から説明があります。

退院
当日

スタッフステーション

医師又は看護師から説明があります。

病院1階入退院センター

退院手続を行います。診察券、保険証等のご提示をお願いします。

病院1階支払窓口

入院費をお支払いください。

帰宅

休日・祝日・時間外

入院
当日

C病棟1階救命救急センター受付

入院手続を行います。
【入院手続に必要なもの】を提出してください。

労働災害・交通事故での入院の際には入院手続時に入退院センターへその旨を必ずお伝えください。



退院日決定

医師又は看護師から説明があります。

退院
当日

スタッフステーション

医師又は看護師から説明があります。

C病棟1階救命救急センター受付

退院手続を行います。診察券、保険証等のご提示をお願いします。
入院費をお支払いください。

帰宅

入院費は、退院時に間に合うように計算いたしますが、やむを得ない事情により、後日請求させていただくことがあります。



【お問い合わせ】 入退院センター TEL：0853-20-2674（時間8：30～17：15）

07 入院に必要なもの

入院時に必要なもの

- ☐ 保険証 ☐ マイナンバーカード ☐ 資格確認証
 - ☐ 診察券 ☐ 入院患者同意書 ☐ 入院申込書兼保証書
 - ☐ 他医療機関における入院確認について
 - ☐ 問診票 ☐ おくすり手帳・お薬説明書(★)
 - ☐ 各種公費助成受給者証(★)
 - ☐ 入院時食事標準負担減額認定証(★)
 - ☐ 限度額適用認定書(★)
- (★)はお持ちの方のみです



入院生活に必要なもの

- | | | |
|---|------------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> はし、スプーン、フォーク | <input type="checkbox"/> コップ(湯飲み) | <input type="checkbox"/> 急須、水筒 |
| <input type="checkbox"/> シャンプー、リンス | <input type="checkbox"/> 石けん | <input type="checkbox"/> 歯ブラシ |
| <input type="checkbox"/> 下着 | <input type="checkbox"/> ひげそり | <input type="checkbox"/> くし |
| <input type="checkbox"/> ティッシュペーパー | <input type="checkbox"/> タオル、バスタオル | <input type="checkbox"/> 筆記用具 |
| <input type="checkbox"/> 爪切り | <input type="checkbox"/> ウエットティッシュ | <input type="checkbox"/> 義歯ケース |
| <input type="checkbox"/> イヤホン(テレビ視聴のため) | | |
- ※院内のコンビニ及び売店でも販売しています
- ☐ 履き物(転倒防止のため、かかとの覆われた靴タイプをおすすめします。)
- ☐ 紙おむつ、おしり拭き(必要な方のみ)



※病衣(ねまき)は、患者さんのご希望があれば1日につき85円で貸出ししております。
 ※日用品については、病院内の売店でお求めになることもできます。

持ち込みが禁止されるもの

- 酒、アルコール類(ノンアルコール飲料含む)
- タバコ類(電子タバコ含む)



08 入院生活の1日の流れ

午 前				午 後		
6:00 点灯	8:00 朝食	9:00 環境整備	10:00 検温	12:00 昼食	18:00 夕食	21:30 消灯

場合によっては時間がずれることがありますのでご了承ください。
シャワーに関しては、各病棟で利用時間をご案内します。



- 事故防止のため、病室の窓際に物を置いたり吊るしたりしないでください。
- 洗濯機は各病棟にありますのでご利用ください。
なお、洗濯物は病室や窓際には干せませんので、乾燥機をご利用ください。
- 病棟を離れるときには、スタッフステーションにお知らせください。

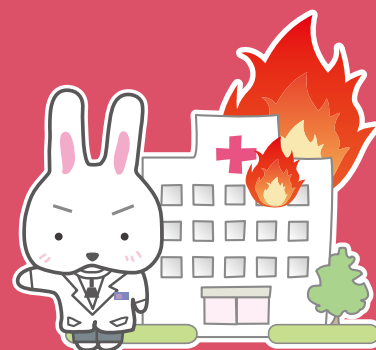
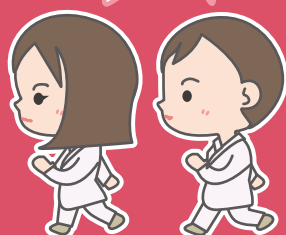


09 非常時には

火災などの非常時には、医師や看護師など、病院関係者が誘導しますので、その指示に従って落ち着いて避難してください。

また、非常時には、エレベーターは使用しないでください。

非常口の場所は、入院された時に、病棟クランク又は看護師がご説明しますが、ご自身でもお確かめください。



10 院内での転倒防止のために

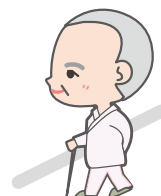
かかとの覆われた靴タイプの履き物を おすすめします

スリッパはすべりやすく
危険です。



廊下の手すりや杖を利用しましょう

寝ていると体力は低下
します。足踏み練習などで
筋力低下を防ぎましょう。



ベッドの足元に不要なものはおかない ようにしましょう。 夜のトイレは足元に注意しましょう。

ふらつく時や足の力が
弱っているときは看護師
と一緒に行動しましょう。
足元に障害物があると危
険です。



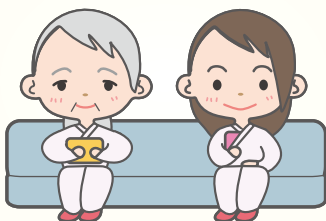
睡眠薬を飲むと体に力はいらないこと があるので注意しましょう。

眠れないからといって
勝手に量をふやすことは
危険です。薬を飲んだ夜は、
起き上がる時や歩行す
る時のふらつきに注意し
ましょう。

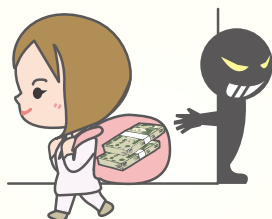


11 院内での盗難防止のために

貴重品は離さない

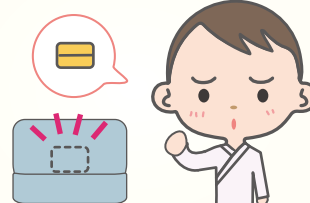


多額の金銭は持たない



※院内には、郵便局、銀行キャッシュコーナー
がありますのでご利用ください。

貴重品は置かない



盗難の起こりやすい時

- トイレや診察などで病室を留守にした時
- 面会などで病室を留守にする時
- シャワー浴中で長時間部屋にいない時

※床頭台に備えてつてある

「セーフティボックス」をご利用ください。

病院側も十分に注意を
はっていますが、自己責任
において貴重品(入歯、補聴
器、メガネを含む)の管理を
お願いします。



12 面会について

ご面会時間は下記の通りです。

通常 14:00 ~ 19:00



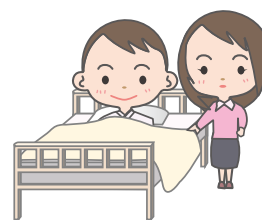
上記の時間以外で、特別の事情がある場合は、各病棟のスタッフステーションにお知らせください。

- ご面会の方は、必ず各病棟のスタッフステーションへお知らせください。
- 小さなお子様連れのご面会は、病気によっては感染の恐れもありますので、できるだけご遠慮ください。
- ご面会の方の病室での飲食は、ご遠慮ください。(アルコール類は持ち込み禁止です)
- 多人数でのご面会は、他の患者さんの安静を妨げますのでご遠慮ください。
- 病棟によっては治療上の必要性からお子様の面会をお断りしています。また、お見舞いの生花、果物なども病室に持ち込めない場合もあります。

13 付添いについて

原則付添いは必要ありません。

患者さんの病状などで医師が必要と認めた場合に限り、ご家族の付添いが認められますので、病棟でご相談ください。なお、付添い寝具の貸出しは、有料で受けられます。終日、コンビニエンスストアで取扱っております。



14 郵便物について

郵便ポストは、病院玄関前にあります。また、患者さん宛ての郵便物は、病棟までお届けいたします。郵便物の宛先には、「○階□病棟」を必ずお書きください。



15 外出・外泊について

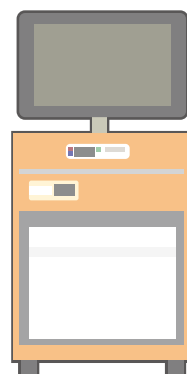
- **原則認めておりません。**やむを得ない事情で外出・外泊を希望される場合は、**医師の許可を得て許可願いに記入してください。**無断で外出・外泊された場合、退院して頂くことがあります。
- 外来棟 1 階の正面玄関ドアは午後 7 時 30 分から翌日午前 6 時まで施錠がしてあります。C 病棟 1 階出入口(18 ページ図)をご利用ください。



16 電気製品の使用について

- ・病室内でのテレビ視聴及び冷蔵庫の使用はテレビカードを購入の上ご利用ください。
※10ch(院内情報)は無料で視聴できます。
- ・テレビカード販売機は各病棟に設置してあります。
- ・テレビカードは 1,000 円カードと 2,000 円カードの 2 種類ありますので、床頭台に置いてあります「テレビのご利用方法」をご確認のうえお買い求めください

- 特別室(差額室)は、テレビ、冷蔵庫、インターネットは無料でご利用になれます。
- テレビのリモコンは紛失にご注意いただき、退院時に必ず看護師にお返しください。
- テレビの視聴時は必ずイヤホンのご使用をお願いします。



17 入院患者用コインロッカーについて

荷物を収納するスペースには限りがありますので、必要最小限にとどめてください。
また、感染予防の為、床の上には荷物を置かないようにご協力ください。

入院患者さんのための無料コインロッカーを設置しています。(A・B病棟 1 階エレベーター向かいほっとコーナー)

ご利用は最長 3 日間を限度としております。それを超える場合の使用希望については、病院 1 階入退院センターへご相談ください。



18 入院中の食事について

- 食事は全て病院で用意いたします。
- 通常の場合、入院された時刻によって次のようにお食事を用意いたします。



お食事について

10:00～12:00 までに入院の場合 ——— 昼食から
 12:00～17:00 までに入院の場合 ——— 夕食から
 17:00 以降に入院の場合 ——— 翌日の朝食から
 ＊なお、必要な場合に応じてご用意させていただきます。

- 緊急入院には随時対応いたします。
- 湯茶については、病棟の食堂に給湯器がありますのでご利用ください。
- 検査等により、食事時間に食事ができない時は、冷蔵庫で保管します。それ以降は代替食として、軽食(パン・牛乳・果物・チーズ等)を準備いたします。

	温・冷配膳車使用	病棟冷蔵庫使用	代替食準備
朝食	8:00～8:45	8:45～10:00	10:00以降
昼食	12:00～13:00	13:00～14:00	14:00以降
夕食	18:00～18:30	18:30～19:00	19:00以降

- 入院中の食事にかかる負担金については、医療費とは別に下記の金額を負担していただくことになります。

	分類	金額(1食)	市民税非課税世帯等の方で、過去1年間の入院日数が90日を超えている場合、再度申請をして頂くと食事療養標準負担額が、190円になります。 ※詳細は、加入保険者へお問い合わせください。
一般		510円	
低所得Ⅱ	90日までの入院	240円	
	90日を超える入院	190円	
低所得Ⅰ		110円	

ミルク料金についても上記となります。



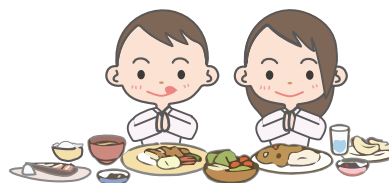
- 朝食は8時、昼食は12時、夕食は18時頃用意いたします。病状によっては、特別な食事(糖尿病食、腎臓病食、乳幼児食など)を用意いたしますので、飲食物の持ち込みはご遠慮頂きますようお願いいたします。



19 食事選択メニューについて

- アンケート用紙を、トレイに載せてお手元にお届けします。
- アンケート用紙は、締切時間までに、食堂の回収箱に入れるか又はトレイに載せてそのままお持ち帰りください。

締め切り時間	
一 般 食	前々日の 13:00
特 別 食	前日の 13:00



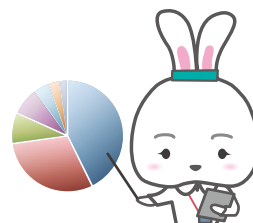
- 選択メニューの実施回数等は、食種により異なりますので、ご了承ください。
- 締切時間までに回答がいただけなかった方には、A定食とさせていただきます。

20 栄養指導について

入院中あるいは退院時に栄養指導のご希望がありましたら、医師か看護師にお知らせください。管理栄養士が指導いたします。

お食事に関するご指導・お問い合わせ

栄養治療室 TEL: **0853-20-2073** (時間 8:30 ~ 17:15)



21 お薬について

入院前に使用されているお薬があれば、他の病院から処方されている薬を含めて、入院当日にご持参ください。

他の病院から処方された薬等がなくなった場合は主治医へご相談ください。

お薬手帳や薬局からのお薬説明書をお持ちでしたら、お薬と一緒にご持参ください。

入院中にお薬についての説明などを希望される方は、医師や看護師にお知らせください。薬剤師がおうかがいします。

入院中、退院後にかかわらず、お薬についてのご相談は下記にご連絡ください。

お問い合わせ

薬剤部調剤室 TEL: **0853-20-2462** (時間 8:30 ~ 19:00)

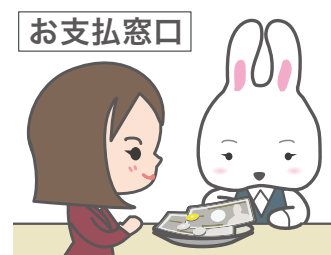
代表電話から薬剤部へ転送 TEL: **0853-23-2111** (夜間・休日)



22 入院費用について

『入院料金のお知らせ』を退院前にお渡しいたしますので、退院時にお支払いください。

なお、比較的長期に入院される方は、入院中の入院費は、毎月、月末までの料金を計算し、翌月の 10 日頃に、『入院診療料金通知書』を病室へお届けします（曜日によっては 10 日以降となる場合もございます）。その月の月末までにお支払いをお願いします。



お支払窓口

平日時間内： 8：30 ～ 17：15 は、病院 1 階支払窓口

休日時間外：17：15 ～ 8：30 は、C 病棟 1 階救命救急センター受付

なお、クレジットカード（JCB、VISA、Master Card、American Express、Diners Club、Discover、UC、（株）トワライズ）でもお支払になれます（手数料は不要ですが、3 回以上の分割やリボルビング払いの場合は別途必要になります）。また、振込み（銀行、郵便局、各種金融機関、コンビニ ATM）を希望される場合は支払窓口にお越しください。



領収書は所得税の医療費控除などに必要です。お支払済みの領収書の再発行は出来ませんので、大切に保管してください。



VISA



お問い合わせ

収納担当 TEL：0853-20-2072（時間 8：30 ～ 17：15）

23 入院費の計算について

本院は、D P C (包括評価算定)の対象病院です。

D P C (包括評価算定)とは、診療行為ごとの点数をもとに計算する「出来高払い方式」とは異なり、病気の種類と診療内容によって分類された「D P C (包括評価算定)方式」と呼ばれる区分に基づいて、あらかじめ国の定めた1日あたりの定額部分と出来高による部分を組み合わせて計算する方式です。



出来高方式の計算方法

- 入院基本料
- 検査料(一部を除く)
- 画像診断料(X線・CTなど)
- 注射料
- 処置料(1,000点以上を除く)

内視鏡等・カテーテル検査

処置料(1,000点以上のもの)

手術・麻酔料

リハビリテーション

食 事



D P C (包括評価)の計算方法

1日あたりの包括点数 × 入院日数



内視鏡等・カテーテル検査

処置料(1,000点以上のもの)

手術・麻酔料

リハビリテーション

食 事

計算方法

入院費 = 包括点数 × 入院日数 × 医療機関別係数 + 出来高



この方式が適用されるのは、一般病棟に入院される患者さんで、傷病名がD P C (包括評価)に該当する場合が対象となります。
※ただし、外来患者さん、一般病棟以外に入院される患者さん、傷病名がD P C (包括評価)に該当しない患者さんは対象外となり出来高算定となります。



入院費に関するお問い合わせは、入退院センターまでお問い合わせください。

24 限度額適用認定証について

70 歳未満の方、70 歳以上の方で現役並み所得のある方については、加入されている医療保険の保険者に事前の申請を行い、保険者から発行される『限度額適用認定証』を入院の際に提示いただければ、窓口負担が月単位で一定の限度額にとどめることができます。

70 歳から 74 歳の方については、一般・低所得の方は 2 割負担です。75 歳以上の方については、一般・低所得の方は 1 割負担です。ただし、ひと月の入院にかかる医療費負担額が一定の金額を超えた場合は、下記の自己負担限度額になります。

入院中保険証に変更が生じた際には、すみやかに入退院センターにご連絡ください。

なお、お産で入院された場合正常分娩は保険適用されません。

70 歳未満の自己負担限度額

所得区分	1 ヶ月あたり自己負担限度額	多数該当(4 回目以降)	適用区分
標準報酬月額83万円以上	252,600 円+ (総医療費-842,000 円)×1%	140,100 円	ア
標準報酬月額53万円～79万円	167,400 円+ (総医療費-558,000 円)×1%	93,000 円	イ
標準報酬月額28万円～50万円	80,100 円+ (総医療費-267,000 円)×1%	44,400 円	ウ
標準報酬月額26万円以下	57,600 円	44,400 円	エ
低所得者(住民税非課税)	35,400 円	24,600 円	オ

標準報酬月額とは、「報酬の月額」ですが給料額と完全に一致するわけではありません。毎年 1 回(7 月)に 4 月、5 月、6 月の給料(報酬)の平均額を用いて国が決めています。大幅な給料の増減がない限り、1 年間(9 月～翌年 8 月まで)固定されます。



70 歳以上の自己負担限度額

所得区分	1 ヶ月あたり自己負担限度額	多数該当(4 回目以降)	適用区分
課税所得690万円以上の方	252,600 円+ (総医療費-842,000 円)×1%	140,100 円	Ⅲ
課税所得380万円以上の方	167,400 円+ (総医療費-558,000 円)×1%	93,000 円	Ⅱ
課税所得145万円以上の方	80,100 円+ (総医療費-267,000 円)×1%	44,400 円	Ⅰ
一般の高齢者	57,600 円		
市町村民税非課税世帯の高齢者	24,600 円		
一定所得に満たない高齢者	15,000 円		

25 公費や医療全般に関する相談

患者さん・ご家族からの診療に関する相談、困りごと、苦情などを医療ソーシャルワーカー、看護師、事務職員がお伺いします。



医療福祉相談窓口

- **患者相談**
病気に関する心配事や入退院への支援、福祉・看護サービス、経済問題、各種制度の利用などの相談に対応します。
- **終末期医療「事前要望書」**
本院では、現在の医学では回復の見込みがなく、治療について自分の意思表示ができないような状態になったときに、自分にしてほしい治療を文書で伝える「事前要望書」の取り組みがあります。
関心のある方はご相談ください。
- **各種公費医療の受給手続き**
- **障がい者手帳等の申請手続き**
- **諸証明の手続き**

お問い合わせ

地域医療連携センター 平日 8:30~17:15

医療相談窓口 病院 1 階総合受付 8 番窓口

(医療福祉相談) TEL **0853-20-2193** (文書受付) **0853-20-2061**

上記のほか、がん相談、肝疾患相談の専門的な相談窓口も院内に設けています。
適切な窓口におつなぎしますので、まずはお問い合わせください。

ご案内

● **がん患者・家族サポートセンター / がん相談支援センター**

がん患者さんやご家族が病気と向き合いながら自分らしい生活が送れるよう、さまざまな不安や疑問に対し、がん相談員と一緒に考えます。

TEL **0853-20-2518**

● **肝疾患相談・支援センター**

肝疾患相談員が肝炎医療費助成制度の紹介をし、受診や治療中の様々な問題に対し、一緒に考えます。

TEL **0853-20-2721**

26 宿泊施設のご案内

病院の近隣で宿泊を希望される場合は、以下の施設がございます。
詳細は病院 1 階『文書受付窓口』にお問い合わせください。



施設名	備 考
島根大学医学部会館	本院の南側 徒歩 3 分 シングル 6 室／ツイン 1 室 ※食事の提供はできません。
島根大学病院 「だんだんハウス」	車椅子対応(洋室) 1 室 } 全室 2 名利用 洋室・和室 各 2 室 } ※小児患者さん及びそのご家族が利用できます。 ※食事の提供はできません。
ニューウェルシティ出雲 (☎0853-23-7388)	JR 出雲市駅から西へ徒歩約 10 分 本院から一畑バスで市民会館前下車 (所用時間はコースにより 7 分～14 分) シングル 16 室／ツイン 9 室 ※本院が発行する「宿泊願」を持参することにより若干の割引があります。
HOTEL ながた (☎0853-23-1700)	JR 出雲市駅から徒歩 5 分 出雲市民病院のすぐ向かい 本院から一畑バスで出雲市民病院前下車 シングル 24 室／ツイン 2 室 ※本院が発行する「宿泊願」を持参することにより若干の割引があります。
ホテル リッチガーデン (☎0853-25-3356)	本院から徒歩約 10 分 今岡美術館と隣接 本院から一畑バスで天神団地入口前下車 シングル 27 部屋／ダブル 4 部屋／ツイン 1 室 定休日：12 月 30 日～1 月 1 日 ※本院が発行する「宿泊願」を持参することにより若干の割引があります。

お問い合わせ

医事業務担当 TEL：0853-20-2069（時間 8：30～17：15）

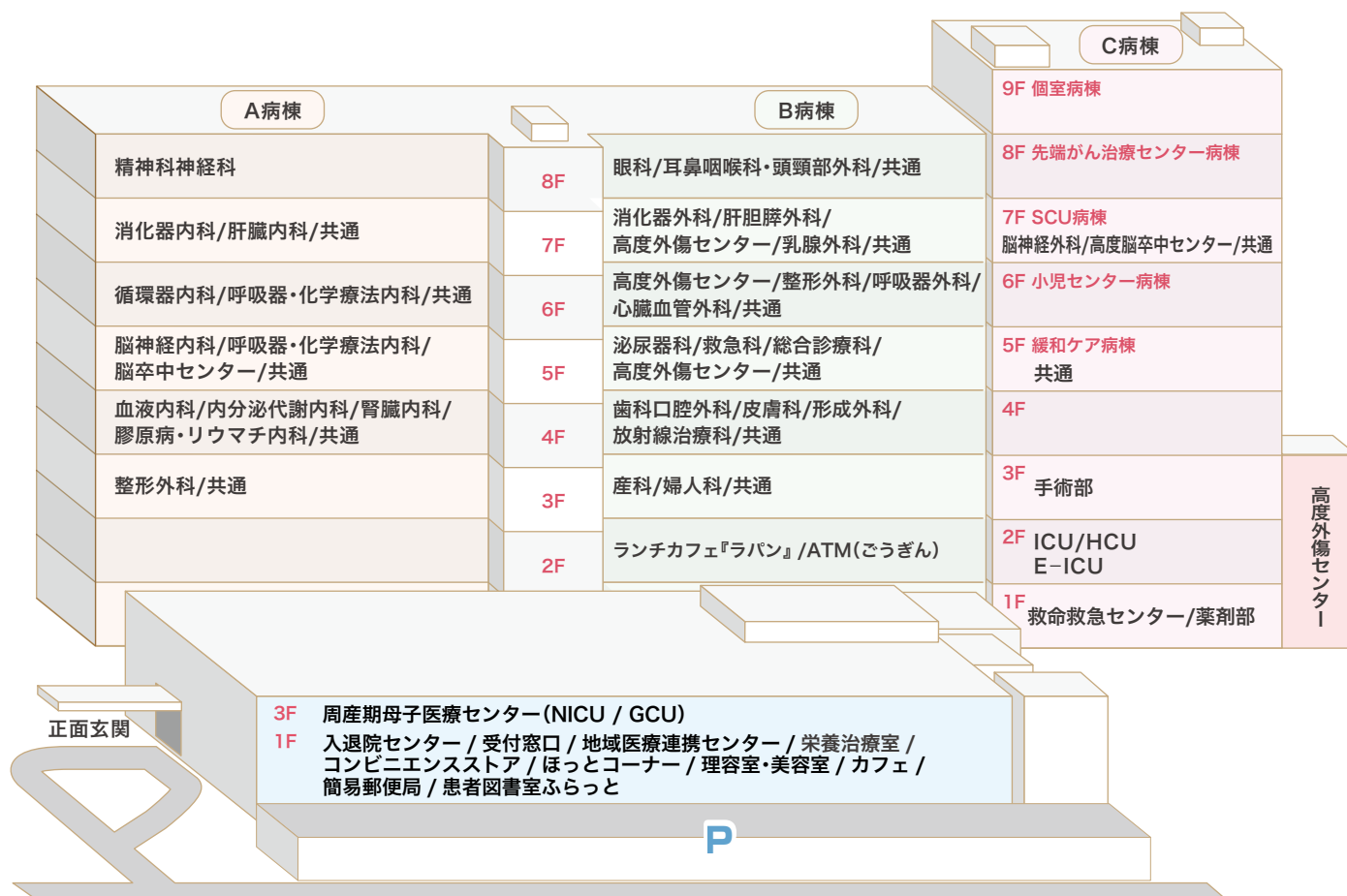
27 休日・祝日・時間外の病棟エレベーターまでの経路

→ 救急入口から病棟エレベーターまでの経路

正面玄関の施錠時間
19:30～翌日 6:00



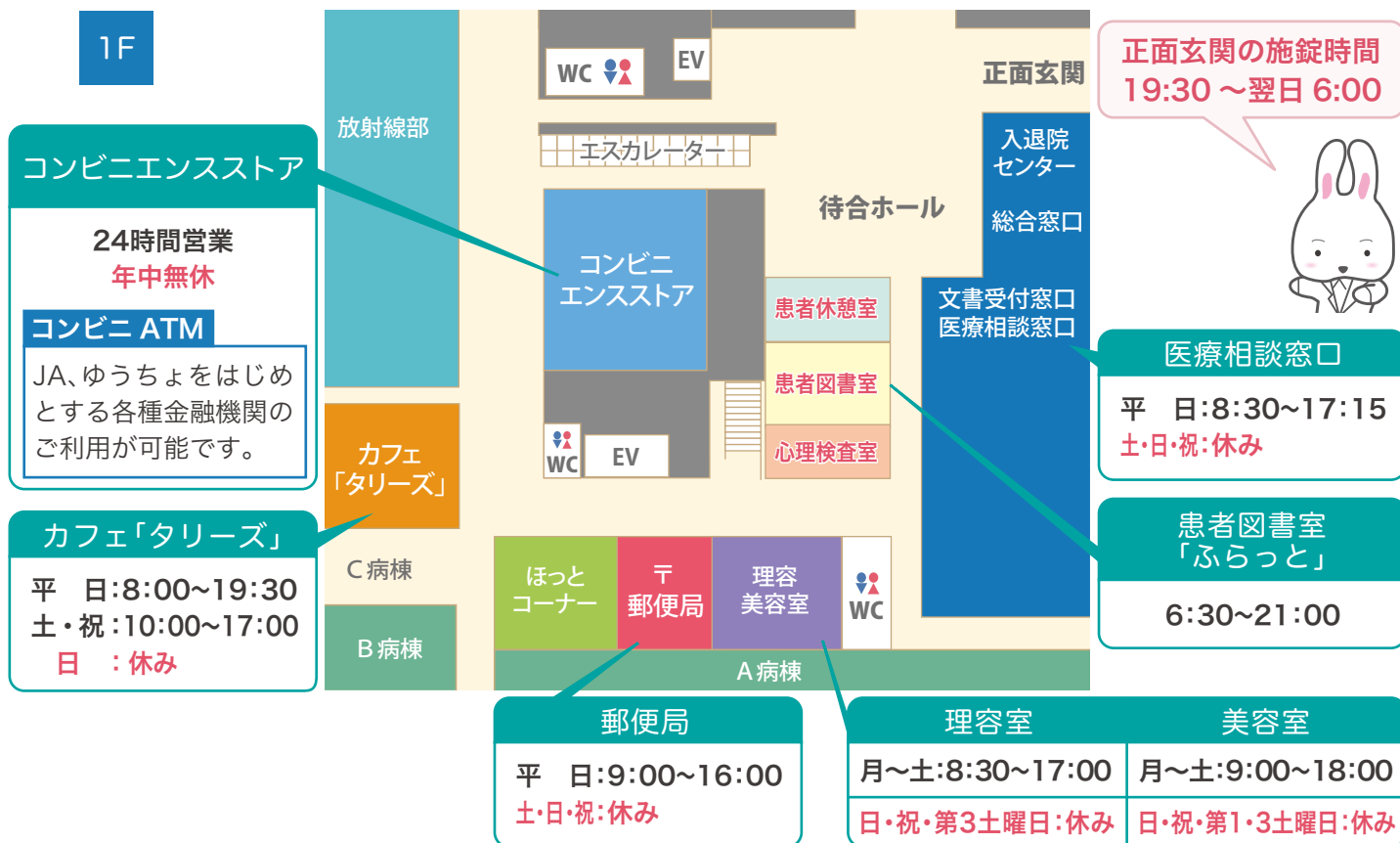
28 病院案内略図



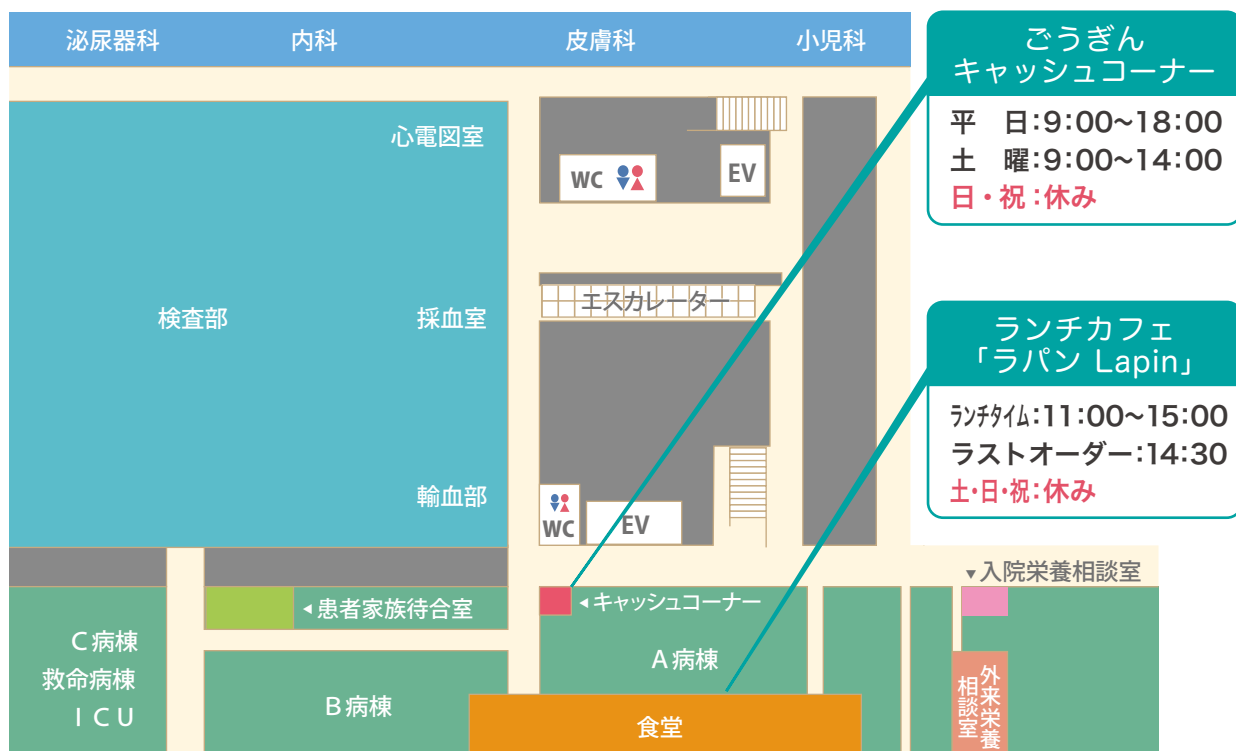
【お問い合わせ】 医事業務担当 TEL : 0853-20-2069(時間 8 : 30 ~ 17 : 15)

29 諸施設のご案内

1F

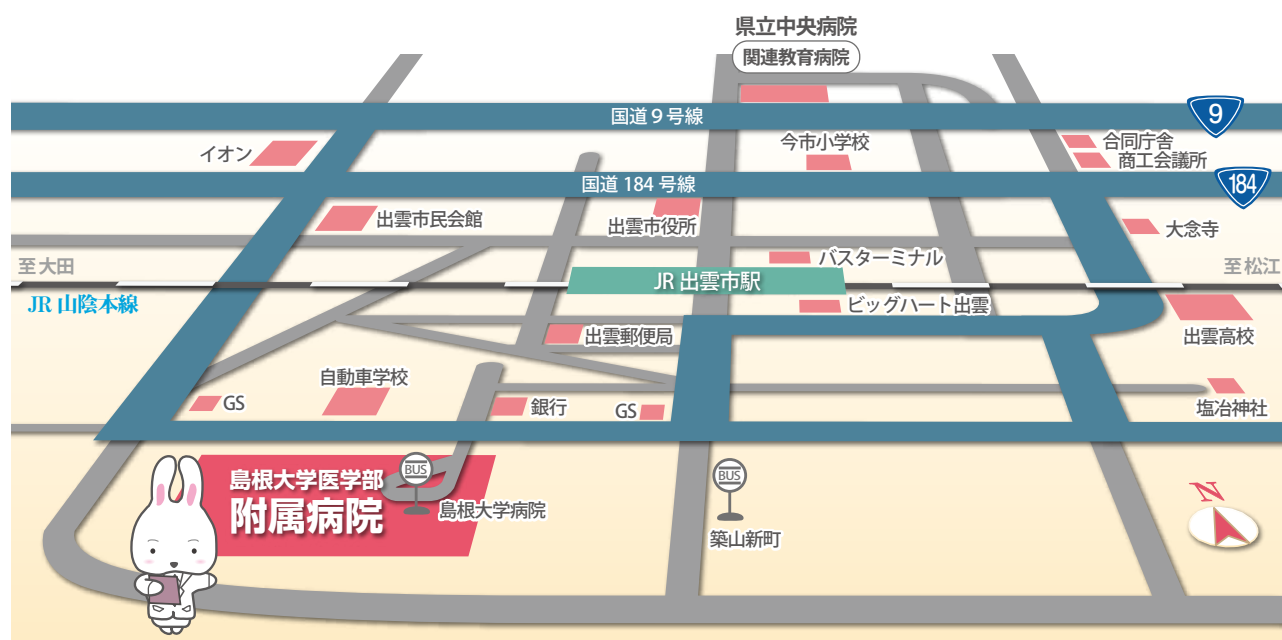


2F



【お問い合わせ】 医事業務担当 TEL : 0853-20-2069 (時間 8 : 30 ~ 17 : 15)

30 所在地略図・アクセス



JR 出雲市駅から附属病院へ

- 市民会館・島根大学病院・上塩治車庫行にて島根大学病院下車
(1 番のりば) 【200 円】
- 島根大学病院・立久恵峡經由須佐行、島根大学病院・稗原經由根波線にて島根大学病院下車
(2 番のりば) 【200 円】

尚、朝夕の便で経路しない便もありますのでご確認ください



島根大学医学部附属病院

所在地：〒693-8501 出雲市塩冶町 89 番地 1

TEL：0853-23-2111 (代表)

ホームページ：<https://www.med.shimane-u.ac.jp/hospital/>

手術または放射線治療／ 化学療法を受けられる患者さんへ

手術や放射線治療／化学療法を受けられる前に、お口の中をできるだけきれいにしておくことは、

手術後の感染症、誤嚥性肺炎、口腔粘膜炎などの予防や緩和のために非常に重要です。

治療開始前に虫歯や歯周病などを治しておくために、みなさまに歯科口腔外科を受診頂いております。

ただし、受診の際は別途、受診料が発生します。

ご不明な点は、歯科口腔外科まで

TEL：0853-20-2394

患者図書室 ふらっとのご案内

ふらっとは、「自分(家族)の病気や治療法について調べたい」「ゆっくりと読書を楽しみたい」という患者さんにご家族のための図書室です。

- 場 所：外来1階(待合ホール奥)
- 開室時間：6:30～21:00
- 設 備：インターネット検索用パソコン2台
※利用可能時間 8:30～17:15
- スタッフ：専任司書1名
(平日8:30～15:30在室、病棟巡回等で不在場合があります。)
- 貸 出：患者さん(付き添いの方も可)

★週3回、病棟巡回貸出(出張貸出)をしています。また、各病棟談話室に、「ふらっと蔵書リスト」を設置し、読みたい本をリクエストしてもらい病室に届けるサービスもしています。
病室から出ることが難しい患者さんにもとても好評です。

